

○各取組項目におけるスケジュール(豊川 <豊川水防災サミット>)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	実施する機関	平成28年度 実施	平成29年度 実施	平成30年度 実施予定	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	備考			
事項	取組内容															
(1) 逃げ遅れゼロに向けた取組																
1) 豊川の歴史、自然、防災知識の普及の取組																
①住民、教育機関(小、中、高、大等)、企業等への出前講座の実施、みずから守るプログラムの活用	・大規模水害に対する住民の意識の低下が懸念されるため、「べからず集」等を作成し、出前講座等を活用した水防災教育を実施する。	引き続き実施	豊橋市	豊橋市	青陵中、岩田小において出前講座開催	・学校版出前講座、まちづくり出前講座にメニューとして新設										
			豊川市	豊川市	土砂災害の写真展示の実施	土砂災害訓練を実施。防災講話の実施。	地区での防災講話、教育委員会と調整									
			新城市	新城市		消防防災センターで水害パネルを常設設置	出前講座での水防災啓発									
			愛知県	愛知県		総合治水等の講座の開催										
			東三河建設事務所	東三河建設事務所		未実施	実施予定なし									
			新城設楽建設事務所	新城設楽建設事務所		未実施	実施予定なし									
	・住民が水害に直面した際に、適切な行動に移せるよう、地域協働型の取組み「みずから守るプログラム」を活用する。	引き続き実施	豊橋市	豊橋市	とよはし防災リーダー養成講座(5/22)	出前講座の実施	出前講座の実施									
			豊川市	豊川市		・防災についての講演と災害対策車両の展示(12/28豊橋市立幸小学校)	出前講座の実施									
			新城市	新城市		・出前講座実施(10/12豊橋市立下地小学校)	出前講座の実施									
			愛知県	愛知県		・出前講座実施(9/11 豊橋市立松葉小学校)	出前講座の実施									
			東三河建設事務所	東三河建設事務所		・豊川水防災パネル展の実施(1/15~2/26)	出前講座の実施									
			新城設楽建設事務所	新城設楽建設事務所		「みずプロ」活用柳生町水害手づくりハザードマップ作成	出前講座の実施									
②地元との合同巡視の実施	・重要水防箇所等の合同巡視を水防団等のほか地域住民の方と実施する	平成28年度から順次実施	豊橋市	豊橋市	豊川市防災センター建設基本計画	研究会に参加(2回)	検討									
			豊川市	豊川市		手づくりハザードマップの作成等のみずから守るプログラムの関連取組を実施	活用を検討									
			新城市	新城市		未実施	実施予定なし									
			愛知県	愛知県												
			東三河建設事務所	東三河建設事務所												
			新城設楽建設事務所	新城設楽建設事務所												
③治水と環境が調和した豊川への理解を促す親水空間の整備、維持管理、活用	・浸水被害が生じていない区域の住民の水害に対する意識高揚を目指し、豊川への理解を促す浸水空間の整備、維持管理、及びイベントを実施する。	引き続き実施	豊橋市	豊橋市	合同巡視実施	29.6.28合同巡視に市職員参加	合同巡視に参加									
			豊川市	豊川市	合同巡視実施	29年6月28日合同巡視実施	継続実施									
			新城市	新城市	重要水防箇所の巡視	合同巡視実施(5/16・5/22・5/25・6/28)	合同巡視実施									
	・平常時と洪水時の兼用施設(防災ステーション等)の整備を検討する。	引き続き実施	豊橋市	豊橋市	合同巡視実施(6/6)	合同巡視実施(6/28)	合同巡視実施									
			豊川市	豊川市	合同巡視実施(12/20)		合同巡視実施									
			新城市	新城市			合同巡視実施									
2) わかりやすい情報提供等	①住民へのわかりやすい避難情報の発信の検討	平成28年度から検討着手	豊橋市	豊橋市	ほっとメールの配信	・ほっとメールの配信 ・同報系防災無線 ・フェイスブック、ツイッター、ホームページ ・防災ラジオ、FMとよはし	震地区に浸水実績看板の設置 ・ほっとメールの配信 ・同報系防災無線 ・フェイスブック、ツイッター、ホームページ ・防災ラジオ、FMとよはし									
			豊川市	豊川市	市ホームページの刷新	市ホームページの刷新とよかわ安心メールの配信	継続									
			新城市	新城市	防災行政無線(個別受信機)、メールの有効活用	防災行政無線(個別受信機)、すぐメールの配信	防災行政無線(個別受信機)、すぐメールの配信									
	②市が避難情報を発信するために必要な情報の検討	平成28年度から検討着手	愛知県	愛知県	水位周知河川の危険水位の見直し(H29. 6から)に伴う、市町村への説明会の開催(H29.3)	水位周知河川の危険水位見直しの記者発表(H29.5)										
			東三河建設事務所	東三河建設事務所		未実施	実施予定なし									
			新城設楽建設事務所	新城設楽建設事務所												
豊橋市	豊橋市	豊橋市	名古屋地方気象台	名古屋地方気象台	警報級の可能性や水害発生危険度分布等の情報の関係機関への説明の実施	・防災気象情報の改善について、関係機関への説明の実施 ・「警報級の可能性」及び「危険度を色分けした時系列」の提供開始(5/17) ・大雨警報(浸水害)の危険度分布及び洪水警報の危険度分布の提供開始(7/4) ・大雨警報(浸水害)等の改善の実施(7/7)	・防災気象情報の利活用について、関係機関への説明の実施									
			豊橋河川事務所	豊橋河川事務所	霞堤地区の浸水開始水位の設定	・霞堤地区の浸水開始水位の設定	・霞堤地区の水位情報提供									

○各取組項目におけるスケジュール(豊川 <豊川水防災サミット>)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	実施する機関	平成28年度 実施	平成29年度 実施	平成30年度 実施予定	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	備考	
事項	取組内容													
(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み														
3) 水防活動の強化														
① 実働訓練の実施	・水防活動が減少し、水防工法の伝承が困難であるため、関係機関が参加連携した実働訓練に参加する。	引き続き実施	豊橋市	水防訓練(住民参加型、水防工法も住民参加)(5/28)	29.5.26水防訓練の実施	水防訓練の実施								
			豊川市	水防訓練(6/4)	29年6月3日水防訓練の実施	地域住民等と風水害に対する河川等の巡視、避難、水防工法、炊き出し及び救助訓練の実施								
			新城市		ひ門操作員への操作説明(4/28)	関係機関が参加連携する実働訓練への参加								
			愛知県											
			東三河建設事務所			未実施	実施予定なし							
			新城設楽建設事務所											
			豊橋河川事務所											
			豊橋市				水防連絡会、水防講習会に参加	水防連絡会、水防講習会に参加						
			豊川市				研修会に参加、意見交換会の参加	継続						
			新城市				・水防連絡会参加 ・豊川重要水防箇所合同巡視参加 ・水防担当者会議(県建設事務所、市(土木課、支所地域整備課、防災安全課、消防総務課)で重要水防箇所の見直しの検討)	・水防連絡会参加(6/19) ・重要水防箇所の合同巡視実施(5/16・5/22・5/25・6/28)	豊橋河川や県が主催する意見交換会(水防連絡会、水防研修会等)に参加					
② 河川管理者等と水防団等の情報共有	・各市が豊橋河川や県が主催する意見交換会(水防連絡会、水防研修会等)に参加する。	引き続き実施	愛知県	東三河地域の要配慮者利用施設管理者に対する水害土砂災害への備えに関する説明会及び市町村を対象とした水防研修会の実施(H29.3)										
			東三河建設事務所	水害・土砂災害への備えに関する要配慮者利用施設の管理者向け説明会への参加(H29.3.22)	・水防連絡会参加 ・豊川重要水防箇所合同巡視参加 ・愛知県水防管理団体連合会水防研修会参加	関係機関が主催する意見交換会に参加								
			新城設楽建設事務所	重要水防箇所9箇所の合同点検と説明会の実施	重要水防箇所の共同巡視実施	重要水防箇所の共同巡視予定								
			豊橋河川事務所	水防連絡会実施(5/13)	水防連絡会実施(6/19)	豊川水防災サミット、豊川圏域水防災協議会と合同で実施(5/9)								
③ 水防活動の担い手の確保対策	・水防団員の減少や高齢化が顕在化しているため、自治会等に参加し、水防の重要性を説明する等、団員確保に努める。	引き続き検討	豊橋市	・募集活動の実施 ・年度通じてPR、機能別消防団の募集、研修会の実施など実施	・募集活動の実施 ・年度通じてPR、機能別消防団の募集、研修会の実施	・募集活動の実施 ・年度通じてPR、機能別消防団の募集、研修会の実施								
			豊川市	・年度を通じて消防団員(水防団員)の募集とPRを実施、機能別消防団員の増強 ・消防団風数水害マニュアル研修会を実施(7/8)	おいでん祭などのイベントで募集案内など実施 年度を通じて消防団員(水防団員)の募集とPRを実施、機能別消防団員の増強 消防団風数水害マニュアル研修会の実施	継続								
			新城市	チラシの作成による募集の推進	・市行事での募集活動の実施 ・消防団員の募集(パンフレット作成) ・ひ門操作員への操作説明	市行事での募集活動の実施								
④ 堤防道路と主要道路との接続	・水防活動の支援のために、堤防決壊時の復旧作業に必要な資機材の搬入を主要道路から行うための検討を実施する。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所											
4) 河川防災ステーション及び防災拠点等の整備														
① 河川防災ステーション及び防災拠点等の整備	・大規模出水時において施設および資機材の不足が懸念されるため、河川防災ステーション及び防災拠点の整備を検討する。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所		行動計画を検討	大規模洪水発生時の浸水特性等を踏まえて、排水ポンプ車の配置、アクセスルートを検討								
			豊橋河川事務所											
② 堤防道路と主要道路との接続(再掲)	・被害の軽減や被災時の復旧・復興のために、堤防決壊時の復旧作業に必要な資機材の搬入を主要道路から行うための検討を実施する。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所											
5) 危機管理型ハード対策(再掲)														
① 堤防天端の保護	・アスファルトによる天端の保護等を行うことにより、堤防決壊を少しでも遅らせ、避難時間を稼ぐことができるような「堤防構造の工夫」として、堤防補強を実施する。	平成32年度	豊橋河川事務所	現地施工	現地施工	現地施工								
6) 流域住民と協働した河川の治水機能等の保全の取組み														
① 住民の活動支援方法の検討	・住民自ら実施する竹林伐採等の活動の支援のために、住民が困っていること等を把握・整理し、必要な対応を検討する。	平成28年度から順次実施	豊橋市	豊橋市下地地区での草刈り清掃	・下地地区住民による草刈活動	下地地区住民による草刈活動								
			豊川市		検討	検討								
② 流域住民への働きかけ	・流域住民との協働の活性化のために、流域全体で河川保全に取り組むことをホームページ等でPRし、指定管理団体等を増やす。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所		・新規2団体登録(トヨタ自動車田原工場ボランティア、後藤コンクリート工業(株)ボランティア) ・牛川遊歩道で竹林伐採実施(5/21、11/12)	呼びかけの継続								

○各取組項目におけるスケジュール(豊川 <豊川水防災サミット>)

具体的な取組の柱		取組内容の詳細	実施期間	実施する機関	平成28年度 実施	平成29年度 実施	平成30年度 実施予定	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度	備考
事項	取組内容												
(2) 社会経済被害の最小化を目指した取組み													
7) 排水計画・復旧計画の検討													
①	排水計画の検討	・社会経済被害の最小化のために、想定最大規模洪水の水害リスクを考慮し、排水ポンプ車の配置箇所等を検討する。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所		行動計画を検討	大規模洪水発生時の浸水特性等を踏まえて、排水ポンプ車の配置、アクセスルートを検討						
②	堤防決壊シミュレーションの実施	・社会経済被害の最小化のために、堤防決壊時の復旧に至るまでのシナリオを想定した訓練を実施する。	引き続き実施	豊橋河川事務所	実施	実施	実施予定						
③	堤防道路と主要道路との接続(再掲)	・社会経済被害の最小化のために、堤防決壊時の復旧作業に必要な資機材の搬入を主要道路から行うための検討を実施する。	平成28年度から順次実施	豊橋河川事務所			検討						